

## 採 択 理 由

### 【数 学】 発 行 者 ・ ・ 東 京 書 籍 ( 株 )

- 各単元の最初のページにある「章とびら」では生徒の疑問を引き出すような単元の導入における工夫がされており、生徒自身が課題を設定し、学習への動機付けができるよう工夫されていること。
- 内容のまとめりごとに問題解決の過程を振り返る「学びをふり返ろう」のページがあり、生徒同士の対話や、自らの学びをノートにまとめるなどの具体的な方法を通して、数学に対する主体的な学びが実現できるよう工夫されていること。
- 日常生活や社会の事象に関わる問題発見・解決を重視し、実生活で数学を生かして考える力を身に付けることができるよう工夫されていること。
- 章末の問題を基礎的なA問題と応用的なB問題に分け、特にB問題は実社会や地域、他教科とのかかわりをもたせており、系統的・発展的に学習できるようになっていること。
- 東京オリンピック・パラリンピックのエンブレムなど、実際の身近なデザインや建物などから数学的な見方を示し、生徒が興味をもって学習に取り組めるよう工夫されていること。